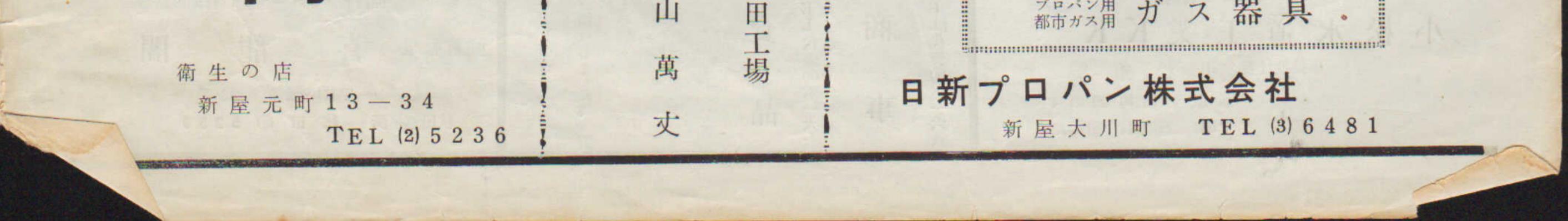
	あ ら や 小 明 街屋塩汁 にても着は 生きている すいさしびろ	No. 19 号 昭和42年 8月15日 編集	ちちちます。 を発行 新屋振興会長 蘊積 摩 印刷所 横山印刷所 (3) 2 4 4 2
1 1 1	要 望 上木関係 (雑 持) 三田街道線舗装 西町丁目小路線舗装 西丁目小路線舗装 西丁名線舗装 西二条線舗装 西二条線舗装 三方小路線舗装 三方小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線舗装 三方の町小路線 「本川小路線 「本川小路線 「本」の 「」の 「本」の 「」の 「本」の 「本」の 「本」の 「本」の 「本」の 「本」の 「本」の 「本」の 「本」の 「、 「本」の 「本」の 「本」の 「 「本」の 「 「本」の 「 「本」の 「 「本」の 「 「本」の 「 「本」の 「 「本」の 「 「本」の 「 「本」の 「 「本」の 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	目下検討中	
23.4 5. 6.7.89 10 11 1. 2. 1. 2.	<ul> <li>浜田街道線(東北パルプ西社宅 側)拡巾</li> <li>西三丁目小路にU型側溝新設</li> <li>西四丁目小路線(太郎吉坂)拡 市</li> <li>勝平二丁目小路線にU型側溝新設</li> <li>勝平二丁目小路線にU型側溝新設置</li> <li>勝平三丁目線にU型側溝設置</li> <li>緑平三丁目線にU型側溝設置</li> <li>緑水長町線にU型側溝設置</li> <li>緑水長町線にU型側溝設置</li> <li>秋道跡の市道改良</li> <li>熱道跡の市道改良</li> <li>熱道跡の市道改良</li> <li>・ 森川小路線より県住宅団地に通 する道路の拡巾</li> <li>(失 対)</li> <li>中川原地区にL型側溝設置下水</li> <li>道関係</li> <li>下水道関係</li> <li>山田小路に下水道設置</li> </ul>	<ul> <li>現在工事中</li> <li>損下検討中</li> <li>検討中</li> <li>検討中</li> <li>丁事中</li> <li>側溝補修工事完了</li> <li>現在工事中(永久橋へ)</li> <li>検討中</li> <li>検討中</li> <li>検討中</li> </ul>	
4. 5. 6. 7. 8.	) 西二条線に交差する地点まで 下水道設置 西二条線(昭和39年度下水道設 置)より堤防道路に交差するま での下水道設置	同上 向上 同上	現地および、その周辺に、ため周辺に、ため周辺に、ため周辺に、ため周辺に、ため周辺に、ため周辺に、ためして、市根資産税費をして、市根資産税費をついたとともに、新屋西部がで、ためのご理解あることになりまして、市根資産税費をついたして大過なく過し得ました、新屋支所長、お慶び申し上げ、支払のご理解あるご協力とと、お慶び申し上げ、支払しました、市根資産税費産税費をついたしたりみなさんとともとも、お慶び申し上げ、支払した。、お慶び申し上げ、支払した、市根資産税費をついたしたりかなた。

.

4

2

<ol> <li>9. 西一条線(昭和39年度 置)より大川端線に3 での下水道設置</li> <li>10. 勝平地区に年次計画で 置 教育関係</li> <li>1. 西中学校に豊岩中学校 久校舎新築について</li> <li>2. 日新小学校の全面的母</li> <li>3. 北部地区に小学校新済</li> </ol>	交差するま 同上 で下水道設 気統合と永 気統合と永 同上	ボール 「たって、 たって、 たって、 たって、 たって、 たって、 たって、 たって、 たって、 たって、 たって、 たって、 して、 た。 時で、 に、 して、 た。 時で、 に、 して、 た。 に、 して、 た。 に、 して、 た。 に、 して、 た。 に、 して、 た。 に、 して、 た。 に、 して、 た。 に、 して、 た。 に、 して、 た。 に、 して、 た。 に、 して、 た。 に、 して、 た。 に、 して、 た。 い。 で、 い して、 た。 い で、 して、 た。 い で、 して、 た。 に、 地 城 特有の発 う の 発	してまいりましたが、 して、大発展への世 して、大発展への世 して、大発展への世 して、大発展への世 たい一面の良さ たい一面の良さ たい一面の良さ たい、大発展への世 たいで、 たいの世 たいで、 たいの世 たのの世 たいの世 た た た た た た た た た た た た た		
各種印刷の御用命は (3) 2 4 4 2 <b>横山印刷所</b> 新星夷町13の22	マ す。 す。 などを毎月購入してい す。 す。 りいれてやわらかい新刊 す。 す。 月刊雑誌は十七種で記 して、 下EL 3 してい の の の の の の の の の の の の の	年になります。家庭に持ち帰 年になります。家庭に持ち帰 でおります。家庭に持ち帰 で各部門にわたつておりま で各部門にわたつておりま で る 部 く り た き に た お り ま す の た め 毎 行 図 書 は 約 五 の た め 毎 行 図 書 に お り ま す の た め 毎 に お り ま す 。 家庭に 持 ち 帰 て お り ま す 。 家庭に 持 ち 号 の た め 毎 に お り ま す 。 家庭に 持 ち 号 の た の 年 に お り ま す 。 家庭に 持 ち 一 の を 一 の た の 先 の た の 毎 の た の 行 の 告 の た の 行 の た の 行 の ち の ち の を の た う の を 一 の ち の ち の ち の を 一 の ち の て お り ま う の ち の ち の ち の ち の を 一 の ち の ち の ち の ち の ち の ち の ち の ち の ち の	四中学校正門左方に市 の方向にえ ころりにも にたします。 地域のみなさん。 たんの、一層のご厚誼と たんの、一層のご厚誼と たんの、一層のご厚誼と たんの、一層のご厚誼と たんの、一層のご厚誼と たんの、一層のご厚誼と たんの、一層のご厚誼と たんの、一層のご厚誼と たんの、一層のご厚誼と たんの、一層のご厚誼と たんの、一層のご厚誼と たんの、一層のご厚誼と		
井類麵類     東北       市達は迅速に     東北       食堂 裏 人     人       東 加     東北       水常     東北       水常     北       水        水					



昭和42年8月15日	5	や	衆	報		第 19	号 (2)
昭和41年度新屋振興会収支決算書 収入の部 項目子算額収入済額子算に比備考	この団地は、	もの方護宅	ら になって	たですか 二、二、二階建一 が住む大き五 した	ここでの住地の頃のここでの仕事であっていた。	E 号 の よい の 松 の 「 西 と 日 生 ち の な の て 西 し	町内めぐり
会 費       100.836       110.403       '9.567         繰越金       50.055       50.055       0         広告料       60.000       88.000       28.000         雑収入       200       740       540         子金利子       6       計       211.091       249.198	日新小学校 を	われており か れ て お り 数 わ そ そ め て そ り 数 わ そ	おり、四十ン	住○大を平屋建四	ででぎて階だと十一 てきもごでたいで はは団と市理に ですせい で た の と で た の と て で た で た で た で た で た で た で た で た で た で	して にか で 、 上 に れ こ し に い こ ま れ し に い に れ こ こ し に れ こ し に れ こ し に れ こ し に れ こ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ に わ に わ に わ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ こ れ こ こ れ こ こ れ こ れ こ こ れ こ れ こ れ こ こ れ こ れ こ こ れ こ こ れ こ こ れ こ れ こ れ こ こ れ こ れ こ こ れ こ れ こ れ こ こ れ こ れ こ れ こ こ れ こ れ こ こ れ こ れ こ こ こ れ こ こ こ れ こ こ こ こ こ れ こ こ こ こ れ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	た 県 ち の 扇
項目       所報報       所有報       又用存息       日         1 事務費       15.500       15.500       13.953       1.547         消耗晶費       5.000       5.000       3.953       1.047         通信費       500       0       500       0         手       当       10.000       10.000       0         2 会議費       47.000       47.000       34.77(       12.23(	者 が遅かつたた	1) 精神の持主が、みこし、といつた公協奉仕型犠める意見をまとめあげていでもないでしようが、	リ層が多いようですとんどが月給取りで	<b>行っ</b> 。 で、ここで当町内会 て、ここで当町内会	し、 して しただし、 住み良いところで ありま ただし、 住み良いところで ありま し に し ただし、 住み良いところで ありま で 道 は 埋ま ただ し、 と ころで あり た た に し た た し 、 日本海から 吹きつけ	り、進物川をへだて 装なつた経済大学グ をはさんで太平療育 で大平療育が並がり北	屋住宅町(5)
評議員会費       32.000       20.450       11.550         理事会費       13.000       13.000       12.400       600         借上料       2.000       2.000       1.920       80         3 案報費       8.000       7.320       87.320       87.320       7.320         印刷費       65.000       3.025       68.025       68.025       △ 3.025       緒ビより流用         編集費       5.000       500       10.000       10.000       △ 5.000       二       縦費& 謝礼費ょッ         調礼       10.000       △ 705       9.295       9.295       705       編集ヒノ流用         4 陳情費       15.000       15.000       2.840       12.160       14       14         6       4       第       5.000       5.000       660       4.340       14         5       5       5       00       5       000       2.500       10.500	まで下って銭湯に入らた	でも風呂 場が ないため でも風呂 場がないため	ら風に乗つてくるおなじみい。新屋浜のし尿投棄場か	う子質が経まれて おりま	く!にたたた。 はるか隔てた交通の要所に い羽根・共同募金等の寄附 も半額負担ですし、子ども 低しもなんとかやれるとい	<b>十一日までということ。こ</b> たいう最低額であるという ことでしよう。会計のやり ことでしよう。会計のやり	へ月一日から翌年七月三 ていう赤ん坊であります たいう赤ん坊であります たいう赤ん坊であります
各種       10.500       10.500       8.000       2.500         6 予備費       20.000       20.000       15.910       4.090         予備費       20.000       20.000       15.910       4.090         7 雑費       23.091 △ 7.320       15.771       6.140       16.951         211.091       211.091       168.933       42.158         取入支出残金¥80.265円は翌年度へ繰越する       昭和12年4月10日       新屋振興会         会長 穂 積 弊	1	PORTIN	したいものと念願する	<b>おすので、どうぞみな</b> していて、 していて、 していて、 とうぞみな	ておる次第でございます。	しかし、これら 懸な、町内会を中心と しかし、これら 懸案の 深いご理解と 暖い の深いご 理解と しかし、 との によりまして、 遂次	たちないこと。 木 かっけられないこと。 本 かっけられないこと。
昭和42年度新屋振興会収支子算書(案) 収入の部	アーム	間点時 五をはじめれの とう	そこで昨年から西中野 そこで昨年から西中野	は主催者団体が弱体で れたのですが、この頃 れたのですが、この頃	等と大いに 残 念 が ションが絶対に必要 には、精神的なレク ションが絶対に必要	ブのMさん、上表町の 昨年下表町のKさん、 の「近年どうも新屋の野	に 駒 を 進 め る こ と に な ま の 野 球 部 が 、 秋 田 中 の 野 球 部 が 、 秋 田 中 の 野 球 部 が 、 秋 田 中 の 野 球 部 が 、 秋 田 中 の 野 球 部 が 、 秋 田 中 の 野 球 部 が 、 秋 田 中 を 宝 に 南 中 を 宝 に 南 中 を 宝 に 南 中 を 宝 に 南 中 を 宝 に 南 中 を 宝 に 南 中 を 宝 に 朝 か で で 南 中 を 宝 に ち い か で で 全 県 い の か で 全 県 い の か で 全 県 い の か で 全 県 い の か で 全 県 い の か で 全 県 い の の で 会 に い た い で か で 全 県 い の で か で 空 生 に 、 秋 日
八       中度于算額度于算額 増 △ 減         1 事務費       15.500       15.500       0         消耗品費       5.000       5.000       0         通信費       500       500       0         手       当       10.000       10.000       0         2       会議費       58.600       47.000       11.60K         評 議員       40.000       32.000       8.000       a 500円×40人×2回=40.000         調本合帶       15.600       12.000       2.600       a 600円×4回=2400	夏	住む審判長が急きよ連ないためグランドの近 がつかず再試合があっ がっかず再試合があっ	Mさんが、その町内まで が全膳のPチームを2対	全敗で最下位のS町チー の総当り戦で開催された なる なる の になる の になる の になる の に なる の の に なる の の の の に なる の の の の の の の の の の の の の の の の の の	っ 、 た 、 た 、 た 、 に し の 来 年 (四 十 二 年 度 ) い う 意 見 が 非 常 に し す べ き で や 転 に し す べ き に し っ で 検 討 す の 戦 に し す べ き た に し で 検 討 す る 事 に な っ た た ら 意 見 が 非 常 に し す べ き だ に し す べ き た た ら た た し た の 来 年 (四 十 二 年 度 ) か か ま に し す べ き だ た ら た ち た た ら た た た た た ち た た た た た た た た た た た た た	浜田チームが獲得した 浜田チームが獲得した	で行なわれた。 で行なわれた。
建事会質       13.000       2.000       2.000       a 600 * ×11 人 × 2回=13.200         借上料       3.000       2.000       1.000         3 家報費       113.800       80.000       33.800         印刷費       88.800       65.000       23.800         編集費       10.000       5.000       5.000         潮 礼       15.000       10.000       5.000         倉糧費       10.000       10.000       0         合種費       10.000       10.500       0         合種量       10.500       10.500       0         各種種       10.500       10.500       0         各種種       10.500       10.500       0	々の応援は大変なも	学校の野球部と対するおたちが子供の頃の日	に来る西中野球部に来る西中野球部	。 い」という会員の話 い」という会員の話	ます」と喜んで おこす」と喜んで	お風景が毎朝のように れた。	。 営には大変な苦労があ が毎日グランドに来て
日本       10.000       10.000         6 予備費       30.000       20.000       10.000         予備費       30.000       20.000       10.000         7 補費       35.468       23.091       12.377         7 補費       35.468       23.091       12.377         6       計       278.868       211.091       67.777         成入支出差引残金なし       昭和42年4月10日       新屋振興会       会長穂積惇	赴任しました。	々木興太郎氏が新屋支所長本和屋支所長に転任、新屋支所長に転任、新しく佐	る七月十日の秋	祈すをり	Fの しる毎の 家稿 版本つ意 が活 いとつで	チームが見事に優勝い そこ、今年のリーグ戦 す。 ここ、今年のリーグ戦	の浜をたまのし
春夏秋冬の履物のご用は		E	9	© 東北 7	-	般建築材料・ベニャ	
小 松 商 店	販売元	製造元	・天然果汁	・サイダー	*	った・ふとん・貸ふと	
新屋日吉町 TEL ② 5364 新 新屋日吉町 TEL ③ 5364 原	榎	R	会・スト	・粉末			し 店
給排水・衛生・暖房・設計・施工 ナショナルボンブ特約店	云	町 T E L	レートジ	ジュース 一ス		経痛・リユーマチに	特効のある

